

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書
(自 令和4年9月1日 至 令和5年8月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 帆翔会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 名古屋市守山区喜多山2丁目2番4号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和・平成・令和31年3月5日
- (4) 設立登記年月日 昭和・平成・令和31年3月22日
- (5) 役員及び評議員 記載省略

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	施設の医療機関コード又は介護事業番号	開設場所	許可病床数
診療所	あかほり歯科医院	11041301354	名古屋市守山区喜多山2丁目2番4号	

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)
- なし
- (3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)
- なし
- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和5年8月25日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 3 - 2

法人名 医療法人帆翔会
所在地 名古屋市守山区喜多山 2 丁目 2 番 4 号

※医療法人整理番号 2457

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 8 月 31 日現在)

(単位 : 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	45,022	I 流 動 負 債	14,128
II 固 定 資 産	11,383	II 固 定 負 債	1,041
1 有 形 固 定 資 産	3,368	負 債 合 計	15,170
2 無 形 固 定 資 産	405	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	7,608	科 目	金 額
		I 基 金	0
		II 積 立 金	41,235
		(うち代替基金)	(23,000)
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	41,235
資 産 合 計	56,405	負債・純資産合計	56,405

様式 4 - 2

法人名 医療法人帆翔会

※医療法人整理番号

21857

所在地 名古屋市守山区喜多山2丁目2番4号

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 9月 1日 至 令和 5年 8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	150,912
2 事業費用	156,240
本来業務事業損失	5,327
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	5,327
II 事業外収益	831
III 事業外費用	10
経常損失	4,505
IV 特別利益	3,386
V 特別損失	0
税引前当期純損失	1,118
法人税等	71
当期純損失	1,189

様式 2

法人名 医療法人帆翔会
所在地 名古屋市守山区喜多山 2 丁目 2 番 4 号

※医療法人整理番号 2857

財 産 目 録
(令和 5年 8月31日現在)

1. 資 産 額 56,405 千円
2. 負 債 額 15,170 千円
3. 純 資 産 額 41,235 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	45,022
B 固 定 資 産	11,383
C 資 産 合 計 (A + B)	56,405
D 負 債 合 計	15,170
E 純 資 産 (C - D)	41,235

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 帆翔会

理事長 赤堀 康 殿

私（注1）は、医療法人帆翔会の令和4会計年度（令和4年9月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年10月25日

医療法人 帆翔会

監事 鈴木 竹仁

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。